

# 平成 30 年度 国語科 (書写) 年間授業計画 [6年]

教科書：東京書籍

月	単元・教材	時数	単元の目標 (◎主目標)
4	①姿勢と筆記具／学習の進め方	4	◎毛筆と硬筆の姿勢・筆記具の持ち方を理解することができる。 ◎いろいろな筆記具の特性を理解することができる。 ○学習の進め方を確認することができる。 ○既習の点画・筆使いについて確認することができる。
	②組み立て方 (三つの部分) 〈湖〉	4	◎三つの部分の組み立て方を理解することができる。 ○既習事項に注意して、「湖」を整えて書くことができる。 ◎硬筆で、三つの部分の組み立て方に注意して書くことができる。
5	◆硬筆に広げよう ・組み立て方 ・ (こんな文字, 見つけたよ 行書)	1	◎いろいろな三つの部分の組み立て方を理解して書くことができる。 ◎行書とはどのような文字かを知ることができる。
6		③筆順と点画のつながり 〈牧場〉	4
7	◆硬筆に広げよう ・筆順と字形	1	◎漢字の似た部分の筆順の違いを理解し、筆順に従って書くことができる。 ○間違えやすい筆順に注意して書くことができる。
8 9	④配列 〈豊かな心〉	4	◎平仮名は漢字より小さめに書くことを理解することができる。 ○既習事項に注意して、「豊かな心」を整えて書くことができる。 ◎硬筆で、文字の大きさに注意して書くことができる。
10	◆硬筆に広げよう ・配列 (行の整え方) ○生活に広げよう ・ノートに書こう	1	◎行の幅に対する、適切な文字の大きさと位置を理解することができる。 ○行の幅に対する、適切な文字の大きさと位置で書くことができる。 ◎横書きの文字のそろえ方 (二通り) を理解し、行を整えて書くことができる。 ○まずに書くときの中心の整え方に注意して書くことができる。
	⑤ひらがなの筆使いと文字の中心 〈ふれあい〉	4	◎平仮名の点画のつながりや、書くときのリズムを理解することができる。 ◎文字の中心に注意して書くことができる。 ○平仮名の「大回り」の筆使いを理解することができる。 ○既習事項に注意して、「ふれあい」を整えて書くことができる。 ◎硬筆で、点画のつながりと文字の中心に注意して書くことができる。
11	⑥配列 (字間・行間, 余白) (小筆) 〈「海のいのち」より〉	1	◎字間・行間, 上下・左右の余白のとり方を理解することができる。 ○既習事項に注意して、「海のいのち」の一部を整えて書くことができる。 ◎硬筆で、字間・行間, 上下・左右の余白を整えて書くことができる。
	○生活に広げよう ・書き初めをしよう 〈希望・伝統を守る〉	6	◎既習事項から自分のめあてを選んで、書き初めをすることができる。 ○小筆の持ち方や使い方を確認し、名前を丁寧に書くことができる。
1	⑦6年間のまとめ 〈固い友情〉	4	◎小学校で学習したことをまとめることができる。 ○自分のめあてをもって学習することができる。 ○自分のめあてに対して、自己評価や相互評価をすることができる。
2	◆生活に広げよう (手書き文字で伝えよう) ・修学旅行・学習発表会 ・卒業式	1	◎適切な筆記具を選択することができる。 ◎配列を工夫して読みやすく書くことができる。 ○既習事項を生かして、丁寧に書くことができる。 ◎文字の整え方を理解することができる。 ◎用紙に合わせて、適切な配列で書くことができる。 ○既習事項を生かして、丁寧に書くことができる。
3	○日本語を味わおう ・論語 春暁		◎既習事項を生かして、丁寧に書くことができる。
計		35 時間 (30 時間は毛筆, 5 時間は硬筆)	

評価方法	学習の様子, 準備物, 提出物の状況 発言の内容, 作品等
家庭へのお願い	○学習で使用する物・・・教科書, 習字道具, 新聞紙 ○家庭学習 大筆洗い 毛筆作品 (長期休業中の応募作品) ☆応募作品への支援をお願いします。 ☆習字道具の補充・点検をお願いします。